

デジタルハリウッド大学 アドバイザリーボード会議

2019 年度

2020 年 2 月 12 日(水) 17:00-18:30

[会場] デジタルハリウッド大学 駿河台キャンパス 会議室

[出席者] 杉山知之学長・稲見昌彦・谷川じゅんじ・藤村哲也(特任教授)・池谷和浩(事務局長・大学院事業部長)

[欠席] 鮫島正洋(特任教授)

[陪席] 吉村毅(設置会社 社長)

[議事]

1. アドバイザリーボード組成の背景について
2. ボードメンバー紹介
3. デジタルハリウッド大学(学部・専門職大学院)の現況について
4. 2025構想の概要について
5. 協議事項
 - ・教育課程の編制・実施について
 - ・教員の資質向上について
 - ・デジタルハリウッド大学の展望について

1. アドバイザリーボード組成の背景について

※別紙 1 議事進行.ppt

事務局より、アドバイザリーボード組成の背景についての説明を行った。

- ・社会的背景
- ・組成の要件
- ・本学における位置づけ
- ・本会議の目的

2. ボードメンバー紹介

各ボードメンバーより自己紹介を行った。

- ・ 稲見昌彦(東京大学 教授)様 テクノロジー領域、アカデミアの視点
- ・ 藤村哲也(株式会社フィロソフィア代表、DHU 特任教授)様 ビジネス領域、人材育成の視点
- ・ 谷川じゅんじ(JTQ 株式会社代表)様 クリエイティブ領域、外部有識者の視点

- ・ 鮫島正洋(内田・鮫島法律事務所パートナー、DHGS 特任教授)様 リーガル領域、人材育成の視点

3. デジタルハリウッド大学(学部・専門職大学院)の現況について

各ボードメンバーより自己紹介を行った。

- ・ 稲見昌彦(東京大学 教授)様 テクノロジー領域、アカデミアの視点
- ・ 藤村哲也(株式会社フィロソフィア代表、DHU 特任教授)様 ビジネス領域、人材育成の視点
- ・ 谷川じゅんじ(JTQ 株式会社代表)様 クリエイティブ領域、外部有識者の視点
- ・ 鮫島正洋(内田・鮫島法律事務所パートナー、DHGS 特任教授)様 リーガル領域、人材育成の視点

4. 2025構想の概要について

各ボードメンバーより自己紹介を行った。

- ・ 稲見昌彦(東京大学 教授)様 テクノロジー領域、アカデミアの視点
- ・ 藤村哲也(株式会社フィロソフィア代表、DHU 特任教授)様 ビジネス領域、人材育成の視点
- ・ 谷川じゅんじ(JTQ 株式会社代表)様 クリエイティブ領域、外部有識者の視点
- ・ 鮫島正洋(内田・鮫島法律事務所パートナー、DHGS 特任教授)様 リーガル領域、人材育成の視点

・

5. 協議事項

下記の視点でメンバー間でディスカッションを行い、杉山学長への意見を述べた。

1. 教育課程の編制・実施について
2. 教員の資質向上について
3. デジタルハリウッド大学の展望について

特に3. については、「既に社会の基盤となったデジタルコミュニケーションを用い、デジタルハリウッド大学は世界に対してどのように強みを出していくべきか」というテーマで活発な議論がなされた。

- ・領域を横断してプロデュースができるクリエイターの育成とコミュニティー化
- ・デジタルハリウッドの価値を新しいやり方で言語化すること
- ・企業との連携により30代以降の実務のリーダーを積極的に大学院に受け入れていくこと
- ・クリエイションの感度が高い若者に向けた、資料に無い定性価値を表現

以上